

文部科学省

大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム 平成22年10月26日(第30号)

「教員養成コンソーシアム四国」情報

コンソーシアム

徳島文理大学

「教員養成コンソーシアム四国」事務局

第7回平賀源内先生こども科学教室が開かれました

10月9日(土)、第7回「**平賀源内先生こども科学教室**」が開かれました。徳島文理大学、高松大学、四国学院大学から教員をめざす学生が参加をして、子どもたちの支援に取り組みました。

今回の、テーマは「**LEDを使った万華鏡の製作**」です。徳島文理大学理工学部の松田先生、森本先生のご指導をいただき製作に取り組みました。難しいところもありましたが、学生の皆さんの支援を受けながら見事に仕上げました。点灯すると不思議な光の模様が見えました。



学生スタッフ打合せ



万華鏡づくりを支援

教員をめざす学生のための実践力育成研修会が開催されました

10月15日(金)、徳島文理大学徳島キャンパスで「教員をめざす学生のための実践力育成研修会」を開催しました。

今回の研修会では、「**確かな学力を育てる授業づくり**」をテーマに、広島大学教育学部非常勤講師 松尾健史 先生をお迎えして、「**わかる授業の創造～教師のタクトとアート～(確かな学力をめざした学級づくりと授業づくりの一元化)**」という演題で講演をいただきました。小学校の教員をめざす児童学科の学生の皆さんが参加をして充実した研修会を持つことができました。



教員をめざす学生の自主活動「げんき村3丁目わんぱく通り」の取り組み

高松大学では、発達科学部子ども発達学科の学生の自主活動として、大学祭の期間(10月16日、17日)に「**げんき村3丁目わんぱく通り**」を実施しました。教員をめざす学生と地域の子どものふれあいを目的として、3年前から行われています。学生の皆さんのアイデアによるたくさんの催しがおこなわれました。

今年は、「お菓子の森をテーマとした迷路アトラクション」「すべり台などのダンボール遊具」「親子で遊べる10000個の積み木」「高松大学読み聞かせ隊による絵本の読み聞かせ」「大きなシャボン玉をたくさん飛ばそう」等に多くの子どもたちが参加して楽しい時間をすごしました。

スタッフとして参加した学生の皆さんも、子どもたちとのふれあいの中で多くのことを学ぶことができました。



お菓子の森をテーマにした迷路



ダンボール遊具



読み聞かせ隊による手遊び

